

# 中播磨 Wa' Wa' Wa'

編集・発行  
姫路市北条1-98 姫路総合庁舎  
兵庫県中播磨県民センター 県民課

しんぶんを通して、人のWa'・平和のWa'・話のWa'など限らないWa'に出会いたい…そんなWa'を伝えていきます。  
(生活創造応援隊 一同)

## はりまの銘品

### No. 6・明珍火箸



版の会 中塚 勝美

#### も く じ

特集 ぶら〜り町歩き	
姫路の名産 明珍本舗を訪ねて	P2
グループ紹介	P3
消費生活情報	P3
センター・グループからのお知らせ	P4

明珍火箸は、厄除けなると、夫が四十二才の時、両親からお祝いにもりました。今も玄関の横に飾っております。二人の息子には、私達が贈りました。その、超有名な明珍火箸工房が、姫路の、こんな近くにあることを誇りに思います。

# ぶら〜り町歩き

中播磨の行ってみたいこんなところをご紹介

姫路の名産

～ 明珍本舗を訪ねて ～

私達が明珍という名前を知ったのは、明珍火箸風鈴だったと思います。

この度、取材に行かせていただき、火箸や風鈴だけではなく、鉄の持ち味を生かして積み重ね研究されてこられた刀・おりん・花器・楽器など多くの作品があること、また、昔からの家内工業を堅持され、伝統を受け継いでこられたことに多くの感動をいただきました。

明珍家は、平安時代より続く甲冑師の家系であり、12世紀半ばに近衛天皇に鎧と轡（馬の口にくわえさせ、手綱をつけるための道具）を献上したところ、「音響朗々光明白にして玉のごとく、類いまれなる珍器なり」と賞賛され、明珍の姓を賜れたそうです。

当主明珍宗理さんは、父・第51代明珍宗之さんの師事を受け、平成4年に第52代を襲名されました。現在、鉄の名匠である明珍宗理さん、刀匠である次男の明珍宗裕さん、鍛冶師である三男の明珍敬三さんが伝統を受け継いで活躍され、その持ち味を生かした分野で多くの賞を受けています。



長い歴史の中では、戦争中の「鉄の回収令」などで原料の鉄が手に入らなかつたり、鍛冶道具までも供出するという廃業の危機に面したこともあったそうです。終戦後、生活様式が変わっていく中で、火箸が触れ合う時の音色を何かに生かしたいという思いから、昭和40年に「明珍火箸風鈴」を作りだされたそうです。工房の事務所にも、色々な音色を奏でる「明珍火箸風鈴」がありました。

取材のために、お忙しい中、第53代を襲名される明珍敬三さんに、実際に炉に火をつけて鉄を打つ過程を見せていただきました。私達が手にするだけで重く「かっくん」となりそうな金槌で、毎日2万回、鉄の棒を打っておられるそうです。その一打ち一打ちに秘伝が込められ、機械化の進む現在の行程では表すことのできない製品が作りだされます。見せていただいた行程においても、ただの細い鉄の棒が一打ちごとに変化し、正確な四角形になったり、丸みを帯びた火箸の先になったりしていきました。明珍家の秘伝は、言葉で伝えられるものではなく体を通して身についていくもので、金槌を一つ打っていくのにも10年かかると言われました。

私達の身近なところでは、姫路城の平成の大修理において、大天守1階出窓の石落とし蓋などに使われる金具140点など伝統技術で貢献されているとのこと。また、姫路の玄関口の新たなシンボルとして、1時間ごとに明珍玉鋼火箸の奏でるあんどん風の時計台が、平成29年2月9日にJR姫路駅北駅前広場に作られています。一度足を止めて、明珍玉鋼火箸の奏でる音色を楽しんでください。

明珍火箸風鈴は、火箸が触れ合う時に響きわたる澄んだ音色の余韻ある神秘的な音で、鍛錬された鉄でなければ作り出せないと言われていています。鉄の火入れ鍛造技術は、一族に伝わる秘伝の技で、現場には神様がいらるとも言われています。明珍火箸風鈴は、いろいろな劇場のコンサートなどにも使われています。



お忙しい中、快く取材にご協力いただきありがとうございます。本当に多くのことを学ばせていただき、取材者一同、楽しひとときを過ごさせていただきました。

【生活創造応援隊】 植原 邦子、小山内 ゆみ子、木村 孝子、田路 和子

## ♪グループ紹介♪ H・K・O しらさぎ

グループ名を見ると、何をしている会だろうと思われる方が多いと思います。

私たちは、兵庫県下の国公立幼稚園で、長年、園長として勤務してきた OB 会のメンバーです。ネーミングの表示は、次のような意味をもって名づけました。

Hー兵庫県 (Hyogo)、Kー幼稚園 (Kindergarden)、Oー組織 (Organization)、しらさぎー姫路。

私たち会員は、地域ごとに年に一度か二度、会員相互の親睦と研修を目的として、総会や親睦会をもち、お互いに交流を図っています。

会員の多くは、活動の一端として、地域の子育ての悩みを聞いたり、幼児教育の相談に応じたりしながら、地域の子育てを中心に活動しています。

また、要望に応じて、保育士などの研修補助をしたりすることもあります。

それぞれの地域でお出合いした時には、お気軽に声をかけていただければ嬉しく思います。



H・K・O しらさぎ 田路 和子

### 消費生活情報 ～くらしに役立つ情報をお届けします～

#### チケット不正転売の規制が強化！

「チケット不正転売禁止法」が施行（令和元年6月14日）され、コンサートやスポーツイベントなどのチケットを高値で転売することなどが禁止となりました。

日時・場所・座席（または入場資格者）が確定されたものなど、一定の要件を備えたチケットが規制対象です。



#### 消費者へのアドバイス

1. チケットの不正転売やそれを目的としたチケットの譲り受けは禁止されており、違反すると1年以下の懲役もしくは100万円以下の罰金またはその両方が科せられます。
2. 不正な方法で入手した転売チケットでは、①入場できない場合がある、②お金を振り込んだのにチケットが届かない、③公演中止や延期の補償が不十分などのトラブルに巻き込まれる可能性があります。
3. 余ったチケットを転売したり、転売チケットを購入する時は、興行主や興行主から許可を得た正式（公式）のリセールサイトを利用しましょう。

※「チケット転売禁止法」についての詳細は、文化庁HPをご覧ください。

[http://www.bunka.go.jp/seisaku/bunka\\_gyosei/ticket\\_resale\\_ban/index.html](http://www.bunka.go.jp/seisaku/bunka_gyosei/ticket_resale_ban/index.html)

消費者ホットライン ☎ 188 (いやや!)  お近くの消費生活センター等につながります。

## 消費生活セミナー 受講者募集！！

受講料 無料

「老後資金っていくら必要？今さら手遅れだ」と嘆く前に！

明るく楽しい人生を送るために、今からでもできることはあるはず。年金・保険・資産運用・古家活用などをいくつか紹介します。これらを参考に、将来設計を考えてみましょう。

日時：令和元年9月20日(金) 13:30~15:00

場所：姫路総合庁舎 職員福利センター  
3F大会議室

テーマ：人生100年時代！  
～60歳からの資産・家計管理～

講師：CFP®ファイナンシャルプランナー 小幡 賢治 氏

定員：50名

【問合せ・申込み先】

中播磨県民センター

県民課（消費者センター）担当：河本、丸山

TEL:079-281-6023、FAX:079-281-3015



## 中播磨地域活動交流メッセ 開催のお知らせ

【日時】令和元年10月20日(日) 10時~15時

【場所】姫路港 飾磨津臨港公園

【内容】生活創造活動グループ等による版画刷り体験や工作などのブース出展、はばタンなどご当地キャラ出演のほか、グルメコーナーもある予定

★ 皆さまのお越しをお待ちしています！

姫路港ふれあい  
フェスティバルと  
同時開催！

## ～ 中播磨エコツアー2019のご案内 ～

【中播磨地域地球温暖化防止活動推進連絡会 主催】

日時：令和元年9月26日(木) 姫路駅南バスターミナル 7:45集合、8:00出発

行先：UCCコーヒー工場・エフピコ選別センター・麒麟ビール神戸工場（ビ・ホ・ブ）

参加費：5,000円（昼食代・保険料を含む）

募集人数：36名（応募者多数の時は抽選し、参加可能な方には、後日電話連絡）

締切り：令和元年9月10日(火)

申込先：名前、住所、電話番号を記入して地球温暖化防止活動推進員・  
筈井（はずい）まで（TEL・FAX 079-236-7845）

ご注意：9/20（金）以降のキャンセルについては、実費相当額を  
徴収させていただきます。



## 兵庫県中播磨県民センター 県民交流室 県民課（消費者センター）

〒670-0947 姫路市北条1-98 兵庫県姫路総合庁舎2階

【電話】079-281-9600 【FAX】079-281-3015

【Eメール】nkharikem@pref.hyogo.lg.jp

【消費生活相談】消費者ホットライン 188 \*最寄りの消費生活相談窓口につながります。

【ホームページ】<https://web.pref.hyogo.lg.jp/chk12/shohi/shohiseikatsu.html>

